

公益社団法人牛久市シルバー人材センター 令和4年度事業計画

I 事業運営の基本方針

令和2年から始まった新型コロナウイルス感染症は社会に大きな影響を及ぼし、今なお変異を繰り返しながら私たちの社会生活に脅威を与え続けております。牛久市シルバー人材センターの事業運営においても受注事業所の休業や公共施設の閉鎖等の影響により厳しい受注状況となっておりますが、全会員及び職員の努力により財務状況は改善し、令和3年度ではプラス決算が見込める状況になりました。

しかしながら今後も災禍は続くことが予想されることから、令和4年度の事業計画については引き続き会員拡大や受注確保に力を注ぎながら内部経費削減の努力を続け、安定した事業運営を目指します。

- 1.会員の拡大
- 2.就業の開拓と就業内容の変革
- 3.センター事業の普及啓発
- 4.安全就業及び適正就業の推進
- 5.安定的な事業運営

1.会員の拡大

- ア 会員拡大を図るため、会員募集チラシを見直し市内に配布します。
- イ 市報「うしく」に年4回会員募集の掲載を依頼します。
- ウ 入会説明の方法を検討し、市民向け出前説明会などを行い入会の促進を図ります。
- エ 女性会員の入会を促進するとともに、女性ならではの就業分野開拓を目指します。
- オ 入会後の会員にオリエンテーションを実施し、シルバー人材センター事業の理解度や就業マナーの向上を図り会員のスキルアップを図ります。

2.就業の開拓と就業内容の変革

- ア 就業機会の拡大を図るため、受注内容の紹介を会報「シルバーだよりうしく」に掲載し会員に対し情報提供を行います。
- イ 新規事業の開拓に加え、既存の就業先に対しても更なる就業を開拓します。
- ウ 技術を要する就業に対し技術の向上に資する技能講習会を検討し実施します。

3.センター事業の普及啓発

- ア センターの魅力を積極的に発信するため、ホームページの充実を図り、迅速な情報提供に努めます。
- イ 広報委員会による会報「シルバーだよりうしく」を定期的に発行します。
- ウ 会員募集・就業募集のチラシ・リーフレットを公共施設等へ配置し、シルバー事業のPRに努めます。
- エ 広報委員会と協力し、市報「うしく」掲載の会員募集記事の充実を図ります。

4.安全就業及び適正就業の推進

- ア 安全委員会による就業現場の安全パトロールを年4回実施し、安全就業に努めます。
- イ 事故発生時には事故内容等を関係会員に即座に報告し、注意喚起による再発防止を図り安全就業に努めます。
- ウ 「適正就業ガイドライン」に即した事業運営の実施に努めます。
- エ 自らの健康管理や健康維持促進を図るため、特定健康診査等の受診を推奨します。

5.安定的な事業運営

- ア 公益社団法人としての関係法令を遵守します。
- イ 効率的で効果的な運営を進め経費削減を行い安定的な事業運営に努めます。
- ウ 地域のニーズを踏まえながら請負事業の拡大を目指し、会員の就業希望・ニーズをとらえた就業を提供します。
- エ 会員就業にともなう各種相談の機会を充実します。
- オ 積極的にICTを導入し事業運営に活用します。

IV 各委員会活動計画

総務委員会

1. 就業につながる研修の実施検討
2. 地域社会に対する奉仕と貢献(シルバーボランティア毎月第3水曜)
3. 会員同士のつながりの強化と健康就業の推進
4. 規程集の見直し

安全委員会

1. 就業現場安全パトロールの実施
2. 全シ協実施の7月「安全・適正就業強化月間」を会報シルバーだよりうしくに掲載
3. 茨城県シルバー人材センター連合会主催の安全・適正就業大会に出席
4. 自転車交通安全講習会を実施
5. 安全就業スローガンを募集し、参加会員の作品を会報シルバーだよりうしくに掲載
6. 会報シルバーだよりうしくに「安全委員会だより」を掲載

事業委員会

1. 会員の増員の拡充
 - (1) 市報うしく誌へ「会員募集」広告の掲載
 - (2) 市のイベント等の参加「会員募集チラシ」配布実施
 - (3) 出前会員募集キャラバンの実施
 - (4) 会員募集チラシの見直しを実施
2. 独自事業の拡充
 - (1) 独自事業の損益の把握と対策の実施

広報委員会

1. 会報シルバーだよりうしくの充実化
(3月1日)・(7月1日)・(11月1日)の年3回発行
2. ホームページの掲載内容の一部変更と閲覧の拡張
3. リモート会議の実施